

未来へ夢を育む学校



学校だより

(題字 学校長)

夏休み直前号 学校長 望月 重晴



神奈川中学校ブロック小中一貫教育

教務主任 堀口 好文

記録が残る1951年以来、6月27日に、関東甲信では最も早い梅雨明けとなり、強烈な日差しが照り付ける猛暑が続きました。朝の登校から、子どもたちはすでに頭にびっしょりと汗をかいて教室に入ってくるような「危険な暑さ」の日が続き、7月は熱中症への警戒を強めながらの教育活動となりました。こまめな水分補給の声掛け、「暑さ指数」を確認しながらの休み時間の校庭利用や体育学習の可否決定、登下校などの際に適切にマスクを外すことの指導などをして、子どもたちの安心・安全に配慮してまいりました。子どもたちの健康に留意しながら、今後も教育活動を進めてまいります。

白幡小学校では、神奈川中学校と大口台小学校との3校で連携し、小中学校で一貫した教育活動の推進をしています。神奈川中ブロックでは、小学校1年生から中学校3年生までの9年間で育てる子ども像を『たくましく社会を生き抜いていく子ども』として、その実現のために3校で共通の目標を決めて取り組んでいます。今年度の目標テーマの中に「授業のつながり」があり、小中学校の教員がお互いに授業参観をし、合同で研究会を行っています。7月には神奈川中学校で、9月には白幡小学校、大口台小学校で授業研究会を行い、3校の教員で意見を交換しながら、小中学校のつながりを意識した学習の充実を図っているところです。先日の神奈川中学校での授業研究会では、小学校での学びが中学校にどうつながっていくのか、また、中学校での学びに向けて、小学校ではどんな力をつけていかななくてはならないのかを考える貴重な機会となりました。その他、この3校では、学校行事の擦り合わせをしたり、合同の研修会を行ったりしています。これからも、子どもたちの成長した姿や学びを見据えて、授業や関わりを大切にしていきたいと思えます。

いよいよ明日から夏休みになります。学校を離れる夏休み中、地域の皆様に子どもたちが何かとお世話になる機会が増えると思えます。地域の行事やプールなど、昨年まで中止となっていたものが再開する動きも出てきて、子どもたちもとても楽しみにしているようです。ご家庭におかれましては、長期休業中、お子様の体調管理に配慮していただくことになるかと思えます。特に、熱中症と新型コロナを同時に警戒してください。そして、夏季休業だからこそできる体験をたくさんして、充実した休みになることを願っています。

白幡小学校の熱中症対策

- 暑さ指数(WBGT)を測定し、活動の可否、内容を判断。
- こまめに水分補給をすることを指導。
- 早い時間から教室のエアコンと扇風機を稼働。
- 健康被害が発生する恐れがある場合は、適切にマスクを外すことを指導。

※熱中症予防のため、水筒と帽子、汗拭き用タオルのご準備をお願いします。